

# Ibaraki の ふうあ<sup>I</sup>いおたより Fu Fukushima と

第9号 2014年7月発行

福島と茨城の人と人、心と心をつなぐ

「ふうあいおたより」は、福島県地域づくり総合支援事業並びにタケダ・赤い羽根広域避難者支援プログラムの助成を受けて発行されています。

発行 ふうあいねっと

震災と原発事故により福島県などから茨城県に避難されている方々をサポートするためのネットワーク組織です。

〒310-0056 茨城県水戸市文京 2-1-1 茨城大学教育学部 A 413  
TEL 029-228-8427 FAX 029-228-8427 Email fuai.sta@gmail.com

次号表紙を飾る  
福島県の写真を大募集しています。

- p.2-3 人から人へ
  - p.4 茨城散歩
  - p.5 行ってきました～。
  - p.6 イベント一覧
  - p.7 んだったのか!?
  - p.8 茨城に暮らす子どもたちに聞きました!
- 編集後記

南相馬のヒマワリ  
南相馬市を中心に活動をされている「花と希望を育てる会」高村美春さんよりご提供いただきました。各地から届けられたひまわりの種が福島で見事にたくさんの大輪の花を咲かせました。

# 人から人へ

夏が来た！  
自転車通勤もう限界



Q.この夏行きたいところ、  
やりたいことは？

実家の福岡でのんびりしたいな。

みなさん、暑い夏がやってきましたが、いかがおすごしですか？体、動かしていってらっしゃいますか？わたしは、下の娘が小学校に入ったのを機に、自動車通勤から自転車通勤に切り替えました（正直に言うと、「切り替える努力をしています」くらいです）。運動不足で体力が落ちているのに加え、体が重いのか、多い荷物が重すぎるのか分かりませんが、約3キロの距離、ペダルをこぐのに苦勞しています。そして、一番大変な夏がやってきました。自動車の快適さに負けてしまいそうですが、できるだけ長く自転車通勤続けていきたいと思っています。

おっと、自己紹介が遅れました。この4月よりふうあいねっと代表を務めています原口弥生と申します。本業は、茨城大学の教員です。事務局スペースも学内に日当たりのよい部屋を借りました。ワイワイ楽しい空間となるよう、コーディネータの山本裕紀子さんと一緒に動いています。震災・原発事故で色んな人との関係が断たれたり、ねじれてしまったりと。そういう状況だからこそ、色々な方との新しいつながりを大事にしたいなと思っています。皆さんの声を、ぜひお聞かせいただけたらと思っています。どうぞ、よろしくお願いします。 ふうあいねっと 代表 原口弥生

## 少年の日の思い出

1985年、当時小学生だった私にとって「つくば万博」は夢のようなイベントでした。「科学」や「宇宙」が前面に押し出されたテーマ、UFOを連想させるキャラクター、日本を代表する企業のパビリオン。きっとあと数年もすれば人類はみんな宇宙に行けるのだと真剣に思い、その時から「つくば」は私にとって憧れの地になりました。

しかし年月を経るごとにその記憶は薄れ、日々を生きていくことに精一杯になっていた今年の始め、急にその地名が目の前に表れたのです。

蓮實修一（はすみしゅういち）といいます。福島県いわき市から、現在はつくば市の並木中学校に勤務しております。福島県から避難された児童生徒のみなさんのケアのために赴任したはずが、今のところは周りから助けてもらってばかりです。任務を終えてつくば市から離れるまでには恩を返しなが、少年時代のあの憧れを思い出す経験をしていきたいと思っています。よろしくお願いします。

並木中学校 蓮實修一



避難されている皆様には震災以降、多大なご苦勞、ご心勞をお掛けしております。

福島県避難者支援課の佐原です。

今年4月より茨城県駐在職員として、隔週で茨城県防災・危機管理課にて勤務しています。

普段は茨城県庁の関係課および茨城県内の市町村との連絡調整や、ふうあいねっとを始めとした支援団体の皆様との連携、そして避難されている皆様の相談対応を行っております。先日はふうあいねっとの「ふうあい会議」に参加し、県内の支援団体の方々や茨城県の現状などについて意見交換させていただきました。今後は茨城県内の交流会などにも参加させていただきたいと思っています。

放射線、住宅、就労・就学、お子様の健康のことなど、皆様の抱えている不安が少しでも解消され、安心して生活していただけるよう、一人でも多くの方とお話させていただきたいと思っています。そして皆様と福島との絆を維持していけるように、福島の情報積極的に伝えるしていきたいと考えております。福島県避難者支援課 佐原一史 もし何か、相談されたいことや質問などがありましたら、気軽に下記の番号までご連絡下さい。

福島県避難者支援課 024-523-4250 茨城県防災・危機管理課 029-301-5977



みなさま、こんにちは。4月より福島県教育委員会（いわき市立豊間小学校）からの派遣教員として、水戸市立緑岡小学校に籍を置き、毎週木曜日に水戸市総合教育研究所で勤務しています阿部弘明と申します。主な仕事として、震災・原発事故により、水戸地区や県北地区に避難されている保護者や児童生徒の相談や支援を行っています。

いわき市内の学校に勤めて20年をこえますが、出身は浪江町です。相双地区では、榎葉町・川内村・浪江町・南相馬市小高区、鹿島区にも勤務していました。とにかく動くのが大好きで、キャンプ・旅行・自然、人物写真・海、溪流釣り等々、山でも川でも行けるところへはどこにでも行くアウトドア派です。考えてみれば、小さいときから落ち着きがないとよく言われていました。

児童生徒への支援や保護者との相談活動で、少しでも皆様の不安を取り除き、夢や目標を確かなものにしていくためのきっかけの一つとなれば幸いです。よろしくお願いします。 震災対応派遣教員 水戸市立緑岡小学校 阿部弘明

水戸市総合教育研究所

[電話相談専用] 029-244-6730

[木曜日] 9:00~17:00

時節柄、皆様くれぐれも  
ご自愛ください



福島県浪江町役場 復興支援員 田中 研二  
土浦市在住 浪江町出身

避難先で地元のお母さんが、娘のランドセル・体操着等を集めてくれたり、息子が急遽転校だったのに、制服等を学校の先生方が探してくれたりして本当に有難かったです。

土浦小学校も土浦工業も土浦市も県の教育委員会も快く受け入れてくださり本当に感謝しています。

避難をして色々な方に様々な支援をして頂いたので、今度は自分が避難をされている方の支援を出切れれば良いと思い復興支援員に応募しました。



福島県浪江町役場 復興支援員 石田 貴博  
日立市在住 双葉町生まれの双葉育ち  
震災時は浪江町に居住

初めまして！ですが度々おたよりはは出沒させて頂いています。

5月から浪江町復興支援員として活動を開始しました。色々な臭いのする電車でゆられ水戸まで通勤しています。

非常勤特別職ということで、前と変わらずおたよりの編集に参加させて頂き、日立市中心で立ち上げた H.I.F という自主グループの活動も頑張っています。

出会った皆さんに揉まれ、休みの日には波に揉まれながら日々成長していけたらと思っています。

この活動を通じて、色々な方と知りあえるのを楽しみにしています。



福島県浪江町役場 復興支援員 八橋 誠  
茨城県日立市在住 福島県双葉郡浪江町出身

震災後は浪江町から転々と避難し、現在に至ります。震災前の浪江町よりもっと浪江町が詳しくなれる様、また、復興支援員と言う立場を利用し、浪江町の方々と絆を深くしていきたいです。

自分自身も含め、原発事故によってバラバラになってしまった浪江町民のみなさんが事故前の生活に少しでも近づけるようにと思い復興支援員に志望しました。これから皆さんにお会いする機会がありますので、伺った際にはよろしくをお願いします。



福島県浪江町役場 復興支援員 大山 静香  
茨城県ひたちなか市在住  
福島県双葉郡浪江町出身

浪江町から避難されている方と同じ立場なので、一人一人に寄り添っていただけらなと思います。また、女性ならではの不安や悩みなどの聞き役になれたらなと考えております。

私の場合、結婚を機に茨城県に來たのですが、親戚となった方々は私が避難した時の状況などを既に知っているの、あまり深く聞き出したりしないことに感謝しています。

ひたちなかの方々は14年前の東海原発の臨界事故のこともあるので、同じ気持ちでいつも接してくれます。気持ちの面で茨城県のみなさんには大変お世話になっております。

避難してから現在まで、役場、親戚や友人、様々な支援団体から多くの支援や励ましをいただき、自分もなにかできることはないかと考えていた時に、浪江町広報と一緒に入ってきた支援員募集を見て、これだ！と思い復興支援員に応募しました。



全国各地のライブハウスを制覇すべく休みの日はほぼどこかのライブハウスにいます(笑) ひたちなかで夏に開催される ROCK IN JAPAN FES. には震災前から行ってます。今年の夏も行きますので行かれる方は是非ひたちなか海浜公園で遊びましょう！

茨城のいろんな所を発見するためにお散歩に行ってきました。

# 茨城お散歩

今回の目的地は茨城空港！  
ふうあいねっと新コーディネーター山本さん、  
おたよりデザイナー篠崎さん、  
そしていつもの二人で行ってきました！



茨城空港  
IBARAKI AIRPORT  
小美玉市与沢 1601-55

前テレビで  
全然お腹割れねーな！  
目指せ6バウワ！

前の日から楽しみで  
なかなか寝付けませんでした！



石田夫妻 浪江町から日立市へ



今回の取材は空港の方に同行していただきました。

Q. この夏行きたいところ、やりたいことは？

沖縄の石垣島に行って、ゆったりとした時間を過ごしたい。そのためには、夏に少しダイエット。  
沖縄の海を、中年腹は、はずかしい。(Wさん)

ふうあいおたよりもいよいよここまでキーン(∇)ー！



何といっても駐車場から空港が目の前、  
忘れ物をしてもしすぐ取りに行けるよ！



国内線6都市、国際線1都市、徹底的なコスト管理でかなり格安！



噂のスカイマーク発見！

Ohh!

ちょうど子ども達見学中！



やっぱりまじかで見ると飛行機にみんな興奮 Σ(≧□≦)ノ



せっかくなので、有名な小美玉プリンいただきました！



買ったって全然大丈夫！



小美玉市  
キャラクタ  
おみたんた  
♡

滑走路が2つあって、1つは航空自衛隊が使用してるんだって！

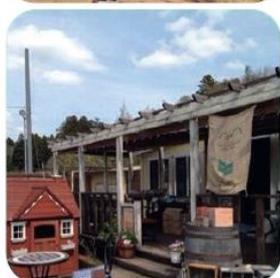
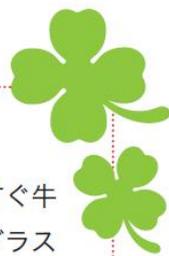
土日は基本お休みらしいから、戦闘機マニアは平日がおススメらしいよ！



ほんとコンパクトにまとまってて疲れないしわかりやすい！



今度はどこに散歩行こうかな



## グラスランツ マルシェ、オーク

茨城県牛久阿見のインターチェンジを降りて岡見下宿の交差点をまっすぐ牛久自然観察の森方面に向かっていく森の左手に「みんなの居場所」。。。グラスランツ マルシェ、オークがあります。

オーナーは阿見・龍ヶ崎で小・中学校教員をされていた加藤啓吾さん（美術）と奥さんの真有美さん（国語担当）。皆の居場所を作りたいと退職され、昨年一念発起し、破竹だらけの荒地をご夫婦で暑い日も寒い日も開拓し、レモン・イエローのトレーラーハウスの中には手作り雑貨の作家さん達の委託ショップがあり、中には福島作家さんも出店されています。ガーデンにはソフト・ドリンクやワッフルが楽しめるキッチンカーが。時にはイベントを開催し、懐かしいミゼットはマルシェのマスコットやキッズハウスやブランコもあります。

3月29日には「春のお茶会マルシェ」では富岡町・南相馬市・郡山市からいらしている皆さんと楽しいひと時を過ごすことが出来ました。加藤真有美さんは3.11支援チームりゅうのしっぽ「牛久支部長」として2011年からずっと一緒に活動をして下さいました。

誰でも気軽に立ち寄れるマルシェ。季節によって色々なイベントを開催したり参加しています。

茨城県牛久岡見 1194-4 電話 080-3012-0328

マルシェの営業日は毎週水曜・金曜 第二・第四日曜日 11時から17時まで。

時に他のイベント参加もありますのでブログやお電話にてお問い合わせ下さい。

「アメブロ grasslands marche,Oak グラスランツ マルシェ、オーク」は「グラマル」で検索！オープンまでの荒地からの開拓日記やイベント情報などなど楽しい情報がいっぱいです。

ここでは書ききれない事だらけですので一度遊びに来て下さいね。

# 行ってきました～。

## 市町村災害救助・被災者支援担当課連絡会議

5月22日に、茨城県庁で、「市町村災害救助・被災者支援担当課連絡会議」が開催されました。震災以来、茨城県では避難者への対応の多くの部分が市町村に委ねられ、受けいれ市町村によって対応に差があることが課題とされてきました。そこで、ふうあいねっとが県の担当課に提案し、はじめて各市町村の避難者担当者が情報交換する会が実現しました。合わせて各自治体の対応状況に関するアンケートも行われ、43の自治体から回答が得られました。アンケートによると、住宅借上げと名簿管理の部署が分かれている自治体が約半数で、部署名も福祉課、建設課、総務課、安全課など様々でした。避難者むけの対応としては、情報提供が31、各種相談対応が11、個別訪問が5自治体で行われていました。住民向けサービスに関する情報源である広報紙の避難者への配布については25の自治体が直に配布していないことがわかりましたので、会議の席上、ふうあいねっとから、広報紙は自治会に入っていない場合でも避難者世帯に配布してほしいと協力を求めました。会議では、福島県の避難者担当課の方が県の状況説明を行ったほか、つくば市の取り組みも紹介されました。ふうあいねっとからも5名が出席し活動状況を報告しました。市町村担当からは、避難者の人数把握が難しいことや、受けいれ自治体独自のサービスを提供する際の財源確保、来年3月以降の借上げの延長などに関して質問や要望がだされました。今後もこのような会議を続け、生活環境の向上のために、地域間、そして官民での連携を深めていきたいと思えます。



# イベント一覧

開催日時	地域	イベント	会場	参加費	申込み・問合せ先
7月12日(土) 9:00~14:00	那珂市	「じゃがいも掘りとクッキング」 収穫と料理会食&交流会	内宿農村集落センター	500円	NPO法人おたがいさま 090-6702-5138(只野)
7月22日(火) (毎月22日開催) 10:00~12:00	ひたちなか市田彦 (※月によって 開催場所が 変わります)	「憩カフェキルト」 おしゃべりとお裁縫しながら (^^)ちよっとティータイム	ユーテリひたちなかセンター (※月によって開催会場が かわります)	100円	未来への風いちから 080-5496-6261(荻)
8月2日(土) 10:00~12:00	常陸太田市	「そば播きとバーベキュー」 種蒔きと交流会	かなさ笑楽校等	500円	NPO法人おたがいさま 090-6702-5138(只野)
8月3日(日) 9:00~10:00	土浦市	「蕎麦有機無農薬栽培」 肥料作り(EMぼかし)	かすみがうら市男神	2000円	茨城県健康生きがいづくり アドバイザー協議会 029-842-5390 携帯080-1001-1806
8月23日(土) 10:00~15:00	高萩市	「みんなでBBQ」 バーベキュー交流会	花貫ふるさと自然公園 センター	500円~ 1000円	Happy Ibaraki Fukushima 080-3459-7171
8月24日(日) 9:00~11:00	土浦市	「蕎麦有機無農薬栽培」 種蒔き	かすみがうら市男神	2000円	茨城県健康生きがいづくり アドバイザー協議会 029-842-5390 携帯080-1001-1806
8/25(月)~8/27(水) (2泊3日) 25日 茨城大9:00集合 現地集合11:30	古河市	「リフレッシュ・キャンプ」 学生と遊びつくす夏!!	ネーブル・パーク (古河市駒羽根620番地)	小学生以上 1人1500円 (未就学児1人 まで無料、 2人目500円)	福島乳幼児妊産婦ニーズ対応 プロジェクト茨城チームJr. 029-228-8427
9月7日(日) 9:00~11:00	土浦市	「蕎麦有機無農薬栽培」 除草・土寄せ	かすみがうら市男神	2000円	茨城県健康生きがいづくり アドバイザー協議会 029-842-5390 携帯080-1001-1806
9月8日(月) 17:00~18:30	那珂市	「名月を見る会」 仲秋の月と交流会	ふくしま・ふれあい農園	500円	NPO法人おたがいさま 090-6702-5138(只野)
10月18日(土) 9:00~	常陸太田市	「そば刈りと宿泊交流会」 午前そば刈り、午後そばうち、 夜宿泊交流会	かなさ笑楽校等	500円~ 1,000円	NPO法人おたがいさま 090-6702-5138(只野)

# んだったのか!?

## 専門家に聞く 第5回

# おしえて! 甲状腺検査

2011年3月11日の原発事故から3年が過ぎましたが、子どもをもつ親たちの不安や心配が今も続いています。そこで、小児科医で甲状腺に詳しい野末裕紀先生にお話をうかがってみました。

福島県の甲状腺検査の判定が、のう胞や結節の状態によってA・B・Cに分かれているようですが、のう胞と結節の違いについて教えてください。

野末先生…まずのう胞ですが、これは甲状腺にできた袋状のなかに液体がたまったものですので、まったく良性です。のう胞の数が多くあり、シヨックを受ける方もいらっしゃいますが、のう胞の数が多くいる人は、一つ一つが小さいはずなんです。小さいものが多くあるのは、思春期のお子さんにはよく見つかるところですので、小さいものが沢山あることを心配する必要は、まったくありません。

では、のう胞が大きくなるとやはり心配ですか？

野末先生…甲状腺に関して、2センチをこえることは確かに珍しいので、少し調べた方がよいという事で、それがA判定とB判定の差になっているのかなと思います。自然に消える事もありますし、長い年月続くこともありますが、悪さをすることはありません。悪性のように他の臓器に転移するとか、進行性のもではありません。心配ないと思いますね。

のう胞は、心配しなくて良いこと分りましたが、結節だと違ってきますか？

野末先生…結節はしこりとも言いますが、のう胞のように中身が液体ではなく、充実性のかたまり、中身が詰まったかたまりで、細胞のかたまりだったりします。しこりや結節イコール、すぐガンというわけではなく、結節のほとんどが良性のものなんですけど、結節の一部が悪性ということになります。

良性と悪性は、どう違うんですか？

野末先生…超音波でみて画面に表示される結節も大まかに良性のものか、悪いタイプ悪性のものか区別することができます。良性のしこりは、形が整っていて、周りの甲状腺の正常組織との境が均一なんです。境界がはっきりしていて線で追えるようなものは比較的良性のタイプですね。しこりの中身も、周りの正常組織と同じような感じに見えるのが、結節でもよいタイプの結節と言われています。悪いのは、周りの正常組織との境界があいまいで、形もデコボコしていて中身も均一ではなく、少し

黒っぽい色をしています。良性のものは最初から良性の結節ですし、良性のものが途中から悪性になるということもありません。

結節でも、良性的なものには心配ないということですね。

野末先生…ただ、超音波検査で分かるのは画像だけのおおまかな話なので1次検査でB、C判定の方には、甲状腺の専門家にいくように指示がいくと聞いています。甲状腺がんのなかには、遺伝が関係するものがあるので家族歴を聞いたたり、もう一度超音波検査を詳しくやってみたいと思います。変な話、どうしても超音波検査は術者によって変わってきますし、最近では機械の精度もものすごく進化しているので最新の検査でみてみます。ほかには、血液検査、尿検査を行います。本当に悪性が強く疑われる場合は、甲状腺に針を刺して一部吸引して、顕微鏡で良悪性を判定する、という細胞診が最後の検査となります。

自費で検査を受ける場合の費用と注意点を教えてください。

野末先生…たとえば、筑波メディカルセンター病院の場合は、初診料810円+7600円+8410円です。注意点は、甲状腺の専門医をもつ病院も少なく、福島原発事故関係の甲状腺検査について、各病院で受け入れ体制もかなり違います。確認のために電話連絡は必要です。病院側が子どもの甲状腺検査に慣れていないこともありますので、申込み時に年齢を伝えることは大事です。あと障がいをお持ちのお子さんだと、検査を躊躇される親御さんもいらっしゃると思いますが、甲状腺検査は短時間で検査ができますので、少しの間寝ていられたり、座っていることができれば、受信可能ですよ。



野末裕紀氏  
茨城西南医療センター病院小児科科長・日本小児科学会認定専門医・日本内分泌学会認定専門医

Q.この夏行きたいところ、やりたいことは？  
今年はずか〜、うーん、なんだろうな〜、子どもが受験み…。

初歩的な質問にたいして、わかりやすく笑顔で答えていただきました。まだまだ聞いたことありましたが、紙幅の関係で全部お伝えできないのが残念!!

## 茨城に暮らす子どもたちに聞きました！

はあ〜？ 受験生だし・・・(水戸市・中3)

プールに行きたい。  
流れるプールで泳ぎたい(坂東市・小2)

ディズニーランドに行きたい。  
スプラッシュマウンテンに乗りたい(坂東市・小6)

沖縄旅行。社会で沖縄を勉強してキレイな所がたくさんあるから行ってみたい！(双葉町から日立市へ・小5)

海水浴に行きたい。  
泳いだり、貝を拾ったりしたい！(双葉町から日立市へ・小3)

また、お姉さんたちとキャンプやりたいな！！(川俣町から古河市へ・小3)

### Q.夏休みに行きたいところ、やりたいことは？

海に行きたい。泳げるようになりたい(坂東市・年長組)

初めて行って楽しかったから  
ディズニーランドでのんびりしたい(浪江町から東海へ・高1)

電動スクーターを作らせ〜！！(水戸市・中1)

行ってみたいところは、東京ディズニーランド。  
やってみたいことは、サッカー！！  
(大熊町から東海村へ・小2)

行ってみたいところは、たくさん遊べる所。  
やってみたいことは、うーん、ちょっとわかんない。(大熊町から東海村へ・年中組)

海に行きたい(好きだから)海で沢山泳ぎたい♪  
サーフィンできたらいいな〜(東海・高1)

オーストラリアに行きたい。  
海に入って魚と泳ぎたい！(浪江町から日立市へ・小5)

お  
いた  
ただ  
よりの  
感想  
を  
ま  
し  
た。

3月末に「ふうあいねっと」宛にいただいたお手紙です。

(子供達との楽しい時間の反面) 3.11には、小さな自分が何もできない悲しみに涙が止まらずあの日は止またままです。心は強い方だと思いましたが、やはり辛い時がたまに、ふと、あります。(略) 自分が直接体験したわけではないのに津波のことが忘れず、3月は朝と睡眠不足になります。「3月中は仕方ないかと自分なりに受け止めて、手を合わせて祈っている」と考えています。

そう感じるのは、ほんの一部で、毎日ドタバタで子供達とガーガーピーピー大騒ぎしているのです。どこにも言えず、ここで書いてしまい失礼しました。

最後に、いつも「ふうあいねっと」を楽しみに拝見しております。子供がいるから、なかなか参加できませんが、どうかいつは企画に参加したいと思っ、根気よく、スタッフと相談しながら頑張りたいです(ハッ)！



(南相馬市から八千代町へ)

## ふうあいねっとの紹介

「ふうあいねっと」は震災がきっかけとなって茨城で活動し始めた様々な人が集まったネットワークです(現在29団体加盟)。「人と人のつながり」を作っていければと活動しています。「ふうあいねっと」の発行もそのひとつです。

この4月からふうあいねっと事務局が茨城大学内に移り、6月から本格的に稼働しました。常勤が一人しかいなく、不在にすることも多いので、お立ち寄りの際は事前にご連絡を頂けると助かります。

## 編集後記

5月より、ふうあいねっと事務局コーディネーターとして活動を始めました、山本裕紀子と申します。途中からの参加ということで、不安もありましたが、スタッフ・加盟団体の方々がとても温かく迎えてくれました。何かを始めるとは、ひよんなキッカケと、ほんの少しの勇気なのかな…と思います。初の取材にも出向き、スタッフと共に作り上げた「ふうあいねっと」です。皆さまの「想い」「願い」や「声」を受け止め、微力ながらもお役に立てるように頑張りたいと思います。新米コーディネーターをどうぞ宜しくお願いします。(山本)

おたよりの感想、要望や質問、活動の提案などふうあいねっと事務局までお聞かせください。皆さんの「声」を今後の編集や企画の参考にさせていただきます。

連絡先：ふうあいねっと事務局 原口・山本まで  
住所：〒310-0056 茨城県水戸市文京2-1-1 茨城大学教育学部A413  
TEL：029-228-8427 (月～金 8時半～17時)  
FAX：029-228-8427 (24時間OK)  
Email：fuai.sta@gmail.com